



船橋市議会議員（市民民主連合）

立憲民主党
The Constitutional
Democratic Party of Japan

浦田秀夫通信

自宅 船橋市松が丘 4-31-5 TEL・FAX 047- 466-6019

事務所 船橋市高根台 6-38-9 TEL・FAX 047- 461-1350

メール urata.hideo.1950@gmail.com ブログ浦田秀夫で検索

131号（2020年3月）

令和2年一般会計予算案

2,116億8,500万円、前年比0,2%減

令和2年第1回定例市議会が2月14日から3月25日までの会期で開催されています。

議会では総額2,116億8,500万円の一般会計予算案などが審議されます。

新年度予算の歳入、歳出の状況や主な事業の概要などについてご報告します。

全会計は2,5%増の3,798億円

令和2年一般会計予算案は、前年度に比べ、4億7,500万円、0,2%減となりました。

しかし、特別会計や企業会計など全ての会計の予算規模は3,798億4,021万円で前年度と比べ94億1,849万円、2,5%増となっています。

歳入では、市税が6億1,640万円増の1,021億円ですが、内訳は個人市民税が1,6%増の461億2,850万円、法人市民税が21,3%減の50億3,640万円、固定資産税が3,2%増の370億9,110万円などとなっています。

また、令和元年10月に消費税率が10%に引き上げられたことにより、地方消費税交付金が22億1,250万円増の133億8,710万円となり、地方交付税も3,3%増の33億9,070万円となりました。

財政調整基金（貯金）からの繰入金は、5億円減の35億円です。

民生費が2,1%増の963億円

歳出では、児童福祉費、生活保護費、医療・介護保険への繰出金など民生費が2,1%増の

963億5,470万円で、一般会計全体の45,5%を占めています。

衛生費は、南部清掃工場の建て替え事業が終了したことから39,8%減の176億8,080万円となっています。

教育費は、幼児教育の無償化や学校施設の改修など25,4%増の307億7,290万円となっています。

人件費は31億円増

人件費は、非常勤職員及び臨時職員の会計年度任用職員化に伴う待遇改善など31億1,364万円増え389億3,794万円となっています。

普通建設事業は、南部清掃工場の建て替え事業が終了したことから26,8%減の180億947万円となっています。

公債費（借金返済）は16億1,270万円増の172億8,220万円で、市債残高（借金）は一般会計で1,993億円となっています。



新年度予算主な事業の概要

新年度予算に提案されている主な事業についてご紹介します。

防災対策

マンホールトイレの整備 1,400 万円

災害発生時のトイレ不足や避難所における衛生・健康確保のために、マンホールトイレを新年度、前原小、八木が谷中に整備します。

災害医療体制の見直し(新規) 2,170 万円

これまで小学校などに設置していた救護所を災害医療協力病院9箇所を設置する体制に移行します。そのために必要となる備品及び医薬品などを確保します。

福祉・介護・医療

介護サービスの人材確保(新規) 1,221 万円

介護サービスに従事する人材を確保するために、市内事業者が職員を雇用し、借り上げ宿舎に住ませた場合に、借り上げ料の一部を助成します。



特別養護老人ホームの整備 9 億 3,900 万円

特別養護老人ホームの入所待機者対策として、施設整備する社会福祉法人に対し、施設整備費用の一部を助成し 190 床を整備します。

医療センター建替工事の基本設計

3 億 9,500 万円

令和5年の開業を目指して、建替事業の基本設計業務などを行います。

教育・子育て支援

学習支援事業の拡充 6,085 万円

生活保護世帯、生活困窮世帯、ひとり親世帯などの中学生を対象とした学習支援事業を市内4会場から10会場に拡充します。

保育所の整備 6 億 5,900 万円

待機児童の多い地域に保育所の整備を促進するため、認可保育所及び小規模保育事業の施設整備に必要な費用の一部を助成し 428 人の定員増を図ります。

スクールロイヤーの活用(新規) 165 万円

学校で生じる様々な問題の解決に有効な法的な助言を行うために弁護士を活用します。

教員などが迅速に相談できる体制を整備す

るとともに、いじめや SNS の危険に関する講演や教職員の研修などを行います。



学校トイレの改修など 29 億 800 万円

児童生徒の学習の場であり、災害時には住民の避難所となる小中学校のトイレや外壁などを改修し教育環境の改善を図ります。

特別支援学級の増設 3,860 万円

障害のある児童生徒の適切な指導及び必要な支援の充実を図るため、夏見台小学校、飯山満小学校、習志野台中学校に、自閉症・情緒障害の特別支援学級を開設します。

環境

バイオマスエネルギーの利活用 18 億円

高瀬下水処理場の汚泥から発生させる消化ガスを燃料としたバイオマス発電事業を、令和4年度に開始するために消化槽の整備を行います。

国民健康保険料・均等割

3 千円値上げの提案

行財政改革の一環として、国民健康保険料の均等割(1人当り)を24,360円から27,360円に3,000円引き上げる条例改正案が提案されています。